

【情報共有の内容】

令和3年度多賀城市自殺対策ネットワーク会議

令和3年1月14日

＜社会福祉課＞

- 多賀城市では、コロナ禍における市民の差別や偏見を減らそうという趣旨で、思いやり条例を制定している。一人一人の理解のある行動も「生きることの包括的支援」につながる。

＜多賀城市社会福祉協議会＞

- 「ひとり暮らし老人給食サービス」をコロナ禍により中止としたため、民生委員児童委員に協力を貰い、登録者に調理レシピやフレイル予防の冊子を持参しつつ、安否確認の訪問を行ったところ、多くの方が施設入所や入院していたことが分かった。非常に大きな数字と捉えている。
- 緊急小口資金や総合支援資金の申請は、30～50歳代の申請者で約70%を占めている。飲食業、接客業、タクシー運転手、トラック運転手などが申請している割合が多い印象だ。
- 各種貸し付けは、当初1年後（令和3年以降）からの返済開始を想定していたが、国からの通知により令和4年3月まで返済猶予となるなど、コロナ禍の長期化により返済条件が徐々に緩和されつつある。

＜民生委員児童委員協議会＞

- 「ひとり暮らし老人給食サービス」や多賀城市多賀モリ会の地域活動自粛により、一人暮らしの高齢者を中心に人との会話の機会がめっきり減っている。安否確認で訪問すると、その反動からか沢山話が聞かれる。
- そのなかで緊急小口資金の返済が心配といった声も多く聞かれている。
- コロナ禍にあって民生委員の定例会や各種会議なども実施すべきか、自粛すべきか迷う場面が多い。

＜生活支援課＞

- 住宅確保給付金などの効果かは分からないが、生活保護の申請件数や受給者は大方の予想に反して増えてはいない。一方で生活困窮者自立相談の件数は、昨年度に比べて1.5倍ほど増えている。
- 平成31年度は残念ながら生活保護受給者で自死した者が2件あった。いずれも精神疾患の疑いがあり、受診勧奨を続けたものの医療につながらなかったケースだ。

<地域包括支援センター>

- コロナ禍により自粛生活が長引いており、定期訪問すると世間話が止まらない印象だ。
- 地域の集会所や公民館を使用した市民のサークル活動などは、2回に分けて少人数で実施したり、屋外で活動するなど“密”にならないよう方法を様々工夫している。
- これはコロナ禍が終わった後も続けていける方法だと思うので、逆に工夫できたことのメリットもあると感じている。

<地域コミュニティ課>

- 4月は町内会・自治会の総会シーズンだったが、今年度はどこの地区もできなかった。
- 本市も全国に例外なく高齢化率が高まっており、子ども、高齢者など地域が互いに協力して地域づくりを推進していかなければならない。

<子育て支援課>

- 去年の臨時休校時には一時的に育児相談が減った。代わりに「子どもが家でずっと泣いている」「親が帰ってきていないようだ」といった情報提供や通報が児相をとおして寄せられることが多かった。
- 学校再開後の11月～12月頃から、育児相談がまた増えてきた印象だ。
- 児童虐待相談ダイヤル#189で児童生徒本人から相談を受けることもある。
- コロナ禍の影響か判断がつかないが、ひとり親家庭が増えている印象がある。ひとり親世帯が転入してくるケースも目立っている。

<保育課>

- 去年4月から保育所の申請件数は大きく増えてはいない。
- コロナ禍により「育児休業から職場に戻れない」といった相談も寄せられており、通常は保育開始から早期に職場復帰をすることを条件としているが、今年度に限っては期間を猶予するなど、柔軟に対応を行っている。
- 「保護者が濃厚接触者になってしまった」等の報告や相談も多く寄せられている。
- 例年の保育所研修は集合形式としていたが、今年度は各保育所を巡回する形で実施した。やり方を工夫したおかげで逆に各保育所の現場の様子が見えたといったメリットもあった。

<桜木保育所>

- コロナ禍により保護者から復職に関する相談が寄せられたこともあった。
- 安心・安全に児を受け入れるため、①保育所への送迎は1名で行うこと。②手指消毒を徹底して貰うなど、保育を止めることが無いよう可能な限りの感染症対策を行っている。

<青少年育成センター>

- 去年5月までは休校の影響もあり目立った相談が無かった。6月の臨時休校明けから保護者から「児が不登校になった」といった相談が寄せられるようになった。
- 今は各々外出を控えていることもあり、定期巡回による児童生徒への「声掛け」の件数も減っている。

<商工観光課>

- 市内の事業所はコロナ禍による大ダメージを受けている。「事業継続支援給付金」の申請も非常に多くあった。
- 国等が実施する事業者への支援が効いているのか、東北地方では企業の倒産件数が例年よりも少ないといった情報も聞かれている。